

とっいち

十津川村立十津川第一小学校
学校だより（丸西）
2022年7月 第4号

安全で楽しい夏休みを！

今年も毎日暑い日が続いています。コロナウイルス感染症にも、熱中症にも十分気を付けながら、子どもたちは元気に活動してくれました。先日は、お忙しい中、個人懇談にお越しいただき本当にありがとうございました。短い時間でしたが、有意義な情報交換の場になったのであれば幸いです。いよいよ42日間の夏休みが始まります。長い休みならではのたくさんの経験をしてほしいと思っています。



家庭での学習について

私が現役で学級担任をしていた頃ですが、「宿題」の出し方については試行錯誤の繰り返しでした。同じ宿題を出していても、きっちりやってくる子もいれば、そうでない子もいました。また、宿題にかかる時間もまちまちで「どの子も主体的・意欲的に取り組むことのできる宿題」は永遠のテーマでした。①とにかく早く終わらせるために雑になってしまう子 ②一つ一つきっちりやり遂げたいため非常に時間がかかる子 ③何事も要領よくこなせるため、宿題を物足りなく思う子 など、子どもたちはそれぞれ違います。その中で、みんなが納得し「自分のためだ」と思いながら日々の宿題に取り組むことができれば、それは中学校からの自主的な学習習慣に繋がるのではないかと考えます。

家に帰るとゆっくりしたい気持ちは誰にでもあります。漫画も読みたい、ゲームもしたい、YouTubeも見たい…それはそうだと思います。でも、それと家庭学習を両立させることが、今の時代に必要な学力の一つではないでしょうか。そのために学校でも手を変え品を変え、いろいろな工夫をしていきたいと思っています。ご家庭でも「遊びと宿題」の両立にご協力をよろしくお願いいたします。



道徳って…

本校では今年と来年の2年間「道徳科」の研究に力を入れていきます。自分たちが子どもの頃の道徳の時間といえばどんなことが思い浮かぶでしょうか。「正しい行動や考え方を学ぶ時間」や「人間としての生き方を学ぶ時間」そんなところでしょうか。ひょっとすると「その時学級で起こった問題について指導を受ける時間」なんてこともあったかもしれません。また「正しいと頭で分かっていることについて再確認する」ような時間になっていたことも。

平成30年の4月1日から道徳は教科化され「特別の教科である道徳」になりました。その目標は「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」ことです。そのために、内容項目（「正直、誠実」や「礼儀」など）が大切なことであるということの理解（**価値理解**）道徳的価値は大切であってもなかなか実現できない人間の弱さの理解（**人間理解**）道徳的価値を実現したりできなかったりする場合の感じ方、考え方は一つではないという理解（**他者理解**）について一人一人が自分のこととして考え、互いに議論しながらみんなで道徳性を高めていけるような取組を進めていきたいと考えます。道徳科の授業を通して、子どもたちの「心」を耕していきたいと思っていますので、ご家庭でも、機会を捉えていろいろな話を聞いてあげてください。

